

2022年8月13日

報道機関各位

東京地下鉄株式会社

副都心線新宿三丁目駅における停車駅通過について

2022年8月13日（土）に副都心線新宿三丁目駅で停車駅通過がありました。ご利用のお客様ならびに関係者の皆様に大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

記

1 発生日時

2022年8月13日（土）8時50分頃

2 発生場所

副都心線新宿三丁目駅（新宿区新宿5-18-22）

3 当該列車

副都心線 和光市発 元町・中華街行き 各駅停車8両編成

4 状況

8時50分頃、副都心線新宿三丁目駅に停車した当該列車の運転士は、眠気によりドア開閉操作を失念し、お客様の乗降が終了したものと思いこみ、列車を出発させ、次の北参道駅まで運転しました。

北参道駅到着後、お客様から新宿三丁目駅で降車できなかった旨のお申し出を受け、停車駅を通過したことが判明しました。

なお、当該乗務員は8月12日（金）出勤時及び8月13日（土）乗務前に心身状態の確認及びアルコール検査を実施し、問題がないことを確認しております。

5 影響

当該列車の乗車率 約50%

新宿三丁目駅で乗車できなかったお客様 約70名

新宿三丁目駅で降車できなかったお客様 約40名

お申し出 11名（各駅へのお申し出が7名、お客様センターへのお申し出が4名）

6 対策

（1）全ての乗務員に対して、改めて基本動作の指導、徹底を行い、再発防止に努めます。

（2）眠気防止対策の徹底及び巡回指導の強化を図ります。

以上